

3期目のSSH校としての研究開発課題を「未来世代への提言を目指し、女性の科学技術人材を育成するプログラムの開発」として、創造サイエンスコース(CSコース)のみならず、創造グローバルコース(CGコース)も対象に取組を推進しています。

- プログラム1 「知」の高度化による科学的素養の育成
- プログラム2 教科横断型カリキュラムの開発
- プログラム3 グローバル科学技術人材の育成



## 高1 CS 科学探究 I 里山で校外研修

CSコースの高校1年は、科学探究Iの授業で9月4日(金)に川西市黒川地区・妙見山にある、日本一の里山を訪れました。この地区は茶道で使用している「菊炭」の産地で、地元の炭焼き窯を見学しました。その後毎年区画を決めて手入れを行っているパッチワークの山を見学しました。また吉川神社周辺で鎮守の森を散策し、照葉樹林を見学しました。里山の中を歩きながらの見学でしたが、台場クヌギなど珍しい樹木も見学でき、楽しい有意義な時間となりました。



## 日経ウーマノミクスフォーラム バーチャルシンポジウム

今年も日経ウーマノミクスフォーラム・シンポジウムが開催されました。理系進学を考える女子を応援する企画で、日本経済新聞社が大学や企業と高校を繋いで行われるシンポジウムです。今回は、Zoomで数回にわたって行われ、これまでよりも多くの女性の大学生・院生の方々と触れ合うことができました。9月3日と、9月4日・10日にそれぞれ参加した高校2年の浅妻萌々子さんと富永卯由さんは「いろんな環境の方々と話すことができ、良い経験になりました」「自分の力不足も感じましたが、やる気も出てきました」と明るい笑顔で答えてくれました。



## JT生命誌研究館京都大学 iPS細胞研究所 双方向オンラインライブ配信に参加

9月12日(土)に行われたオンラインシンポジウムに、CSコースの高校1・2年全員と中学生の希望者が参加しました。

初めてのオンラインライブ配信のためトラブルもありましたが、山中伸弥先生による基調講演や、その後行われた山中先生と永田館長、中村名誉館長による鼎談にどの生徒も熱心に聴き入っていました。



## CSコース 課題研究、いよいよ本格スタート!

今年は夏休みが短く、高校1年は研究テーマが決まったもののなかなか始められなかった探究活動ですが、2学期に入りいよいよ本格的に活動が始まりました。12月19日の成果発表会に向け、どの学年も猛ダッシュで研究を進めています。



漢方茶をブレンド中です。



鳴尾浜まで、海水を取りに行きました。



大学の薬学部で、世界中の硬水について学びました。